

1年生 進学・就職ガイダンス

進路指導部



(日時) 令和3年10月7日(木)

(対象) 1年生全クラス

生徒たちが個々の希望に応じて進学・就職それぞれのグループに分かれ、大学や短期大学、専門学校の担当者や地元企業の方々から貴重なお話を聞かせて頂きました。

進学ガイダンス

4年制大学、短期大学、専門学校など全22の学校の担当者とオンライン会議システムを活用しながら、講座を受講しました。進学後に学べることや研究できること、取得できる資格についてお聞きしたり、進学先について知りたいことを直接担当者に質問したりして、有意義な進路研究をする機会になりました。



就職ガイダンス

下呂市商工会青年部の方々をお招きして、それぞれの企業理念や各事業所の概要、仕事内容等を説明していただきました。今年度の講師は、

(下呂ホンダモーター) 中村 龍也 様

(丸共建設株式会社) 一木 伸太郎 様

(天領酒造株式会社) 上野田 又輔 様

大変貴重なお話を聞く機会を頂きありがとうございました。地元企業の方々の熱意溢れるお話を直接聞くことができ、大変良い刺激になりました。講師の方々の話を受け、今後の学校生活の中で自分の将来について意欲的に考え、進路選択をしていくための大きな1歩になりました。

地元で働くことの魅力



- ・自分の仕事で何ができるか
(土地の有効活用、空き家の利用、地産地消下呂の木を使った家)
- ・お世話になった人に喜んでもらえる(生活環境の向上、モノづくりワークショップ)
- ・友達、知人から頼りにされる



～ガイダンスを終えた生徒の声～

- ・自分の考えていた職業よりもっと自分の中で興味を持てる職業について知ることができた。すごくいい時間だった。
- ・進学ガイダンスに参加してみて、自分がやりたい職業について改めて考えることができたし、進学に向けてもっと勉強を頑張ろうと思いました。
- ・自分の進路についてただ調べるだけじゃ分からなかった内容のことも教えてくれて、本当に自分の就きたい職業が現実的であるか、生活していけるのかとか考える機会を得ることができたのでとても良かったです。早いうちから進路について考えます。
- ・作業療法士と理学療法士の違いを理解できました。私は理学より作業療法士の方が興味を持ちました。わかりやすくてどっちも福祉系なのでやっぱり私は福祉が好きだなって思いました。
- ・ためになる話が沢山聞けた。進学に関する事についてもっと深く家族にも話し合っていきたいと思った。
- ・進路に向けて考え直すことができたいい機会でした。岐阜県外で働こうと思っていたけど考え直せました。
- ・下呂市で働いている人の話を聞いて、自分の生まれた土地で働くのも楽しそうだなと思いました。下呂市には、下呂市にしかない魅力やたくさんの商品があるし、ここで作られたお酒が海外のホテルなどいろんなところで楽しまれているというのは驚きました、地元の魅力を他県の人たちに伝えるにはたくさんの工夫や発想、色々な伝え方で発信していかないとけないと思うし、とてもやりがいのある仕事だなと思いました。
- ・あまり就職に対する意識がなくて、とりあえず働ければいいなと思っていました。でもそれをするためにもある程度の知識がいるとわかったので勉強をしていきたいです。今までは地元を離れて就職することを考えていたけど、今日の話聞き、地元もいいなと考えられました。
- ・話を聞いて、職が違えども地元へ貢献したい気持ちは同じなんだと思いました。地元へ貢献するというので作るものの細かい材料までこだわっていて、そういう目に見えないところまで地元のものを使うのがびっくりしました。将来どんな職に就いたとしても地元のために何事にもチャレンジしてきた講師の方々のように何事にもチャレンジしていきたいです。



今回のガイダンスは、生徒たちにとって、自分の将来について考える良い機会となりました。まだ高校1年生の生徒は、これから自分の進路のことで悩んだり、壁にぶつかったりします。そんな時こそ、保護者の方々や地域で働く方々、教員という身近に存在する大人で生徒を少しでも支えたいと思います。

将来の下呂市を支える貴重な人財の、今後に期待です！